

ユニクロ講演会 (2026.7.9)

本校ヨセフホールにて、中1から高2を対象に、標記講演会が行われました。

ユニクロを運営する株式会社ファーストリテイリングより、本校67期(2018年卒)の卒業生・園田さん、61期生(2012年卒)の葦刈さんが来校され、同社の社会的な取り組みについて紹介されました。

ワークショップを挟みながら、私たちが普段身につけている衣服には、体温調節をし、病気や怪我を防ぐ、といった「いのち」を守る役割だけでなく、着る人の「気持ち」や「つながり」を表す役割があることや、ユニクロが行っている、着られなくなった衣類を集めて難民に届ける活動について話されました。

暑い中でしたが、卒業生による講演ということもあり、生徒は親近感と強い関心を持って耳を傾けていました。

終了後は座談会も行われ、クリスマスバスケットバザーの活動について相談したり、先輩に文理の選択や今後の進路について尋ねたりする生徒の姿も見られました。

常日頃、あまり触れるチャンスのない企業の社会貢献について知ることができた、貴重な機会となりました。



講演会の始まり



本校61期・葦刈さん



ワークショップの様子



話し合いの結果を報告



本校67期・園田さん



様々な問いが投げかけられました